

# 介護保険法改正に向けてケアマネに求められること ～高齢者ケアの質の向上と実践～

開催  
日時

令和5年11月6日(月)  
14:00～17:00

(受講料) 一般:6,000円 法人・個人会員:5,000円

(配信開催)

Zoom online

開催URLは開催2日前に配信予定

「適切なケアマネジメント手法」の手引き書が公表され、介護保険は大きな変貌の時期を迎えています。将来的には、ICT導入を背景にケアマネもデータを基にケアプランを考慮し、ケアマネが他の職種と連携するための必要な知識の学び直しが求められています。このような背景を基にケアマネのマネジメントスキルの向上をテーマに提案していただきます。

- ◆「適切なケアマネジメント手法」とは  
ケアマネジメント標準化の検討プロセス  
構造と取り入れ方
- ◆これからのケアマネジメントのあり方  
標準化のイメージと留意点

講師

結城康博  
淑徳大学教授

介護職やケアマネジャー、地域包括支援センター職員として介護系の仕事に10年間従事。現在、淑徳大学教授（社会保障論、社会福祉学）。社会福祉士や介護福祉士、ケアマネジャーの資格も持つ。著書にミネルヴァ書房『介護人材が集まる職場づくり:現場リーダーだからこそできる組織改革』など、その他著書多数がある。



受講推奨者

介護福祉関係者

初級～上級・  
介護支援専門員